

The 28<sup>th</sup>

# Pacific Music Festival

札幌から世界へ。若手音楽家を育てる国際教育音楽祭

# PMF 2017

第28回 パシフィック・ミュージック・フェスティバル

芸術監督 ワレリー・ゲルギエフ

2017年7月8日(土)～8月1日(火)

札幌・函館・苫小牧・帯広・奈井江・川崎・東京 ほか



パシフィック・ミュージック・フェスティバル (PMF) は、  
20世紀を代表する音楽家レナード・バーンスタインの提唱によって、  
1990年に札幌に創設された国際教育音楽祭です。

PMFの主役は世界各地からオーディションで選抜された若手音楽家 (アカデミー生)。  
アカデミー生は毎年夏の約1カ月間、世界一流のアーティストから直接指導を受け、  
オーケストラや室内楽など、約30の演奏会への出演を通して成長し、  
毎年多くのお客様から熱い声援を受け、大きな感動を生んでいます。

2016. 11. 29

(公財) パシフィック・ミュージック・フェスティバル (PMF) 組織委員会  
[www.pmf.or.jp](http://www.pmf.or.jp)

〒060-0052 札幌市中央区南2条東1丁目1-14 住友生命札幌中央ビル1F

TEL : 011-242-2211 FAX : 011-242-1687

広報担当: 渡辺 [携帯 080-3237-0439 / [fuminabe@pmf.jp](mailto:fuminabe@pmf.jp)]

## Pacific Music Festival 2017 Topics

### 芸術監督 ワレリー・ゲルギエフ **2020年まで芸術監督延長決定!**

マリインスキー劇場芸術総監督、首席指揮者をつとめ、ミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団の首席指揮者も兼任。2016年7月にはロシア・ウラジオストクで「マリインスキー国際極東芸術祭」を創設し、アジア太平洋地域を音楽でひとつにし、真の文化協力を確立することに情熱を注いでいます。

2015年、第6代PMF芸術監督に就任。2017年で3シーズン目を迎え、この程、2020年までの芸術監督の任期延長が決まりました。世界中から集まる若手音楽家のエネルギッシュな音楽を導き出し、圧倒的なオーラでPMFオーケストラを牽引します。

PMF2017でメインとなるプログラムは、シューベルトの交響曲第8番「ザ・グレート」。PMFでは2007年以来10年ぶりの選曲になります。加えて、ゲルギエフが推薦する若手ソリストの起用を調整中です。

### 首席指揮者 準・メルクル

きめ細かい指導で定評のあるメルクルが、2015年以来5回目の参加。今回は、オーケストラに加えて、コンダクティング・アカデミーも指導します。若手音楽家たちの潜在的な力をどこまで成長させるのか、目が離せない会期前半になりそうです。プログラムAは、数多くの録音を手がけている細川俊夫の作品と、ラヴェルの「ダフニスとクロエ」(全曲)。プログラムBのメインはバルトーク「管弦楽のための協奏曲」を取り上げます。

コンダクティング・アカデミーを指導する3曲、リスト「レ・プレリュード」、ドビュッシー「イベリア」、R. シュトラウス「ドン・ファン」は、いずれも、オーケストラ、指揮者の両方に技術の高さを要求する作品で、色彩と起伏に富んだ選曲になっています。PMFオーケストラの魅力を生かすプログラムで、若手音楽家の指導に手腕を発揮します。

### 指揮者 大山 平一郎

初参加となる大山は、PMF2017 オープニング・コンサート及びバーンスタイン・レガシー・コンサートでPMFオーケストラと共演。長くアメリカを中心に活動してきた大山による、バーンスタインをトリビュートするプログラムです。

指揮者やオーケストラのヴィオラ奏者としての活動、また、室内楽の経験も豊富な大山から指導を受け、アンサンブルを基礎から作り上げるPMFオーケストラの成長が期待されます。

### オーケストラを指導する教授陣

会期前半は、前ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団コンサートマスターのライナー・キュッヒルをはじめとするウィーン・フィルの弦楽器奏者5名、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団の管打楽器奏者8名、ハープ奏者1名の合計14名が参加。

会期後半はシカゴ交響楽団、メトロポリタン歌劇場管弦楽団、フィラデルフィア管弦楽団など、アメリカのメジャーオーケストラから各楽器の首席奏者が13名参加。今年は新たにPMF2003修了生のデニス・ブリアコフ(フルート/ロサンゼルス・フィルハーモニック)が教授陣として加わります。

## 総合的な音楽教育体制

PMF2017 でも「オーケストラ・アカデミー」、「コンダクティング・アカデミー（指揮）」、「ヴォーカル・アカデミー（声楽）」を実施します。すでに11月1日からオーディションの募集が始まっており、インターネットによるレコーディング（映像）の審査により3月までにメンバーを決定します。

### 1) オーケストラ・アカデミー

オーディションによって90名を選抜します。2017年も3つのオーケストラ・プログラムに取り組み、コンサートツアー等を含め、14回のオーケストラ演奏会、およびアンサンブルの強化のための室内楽の指導も並行して行います。

### 2) コンダクティング・アカデミー

首席指揮者 準・メルクルから、PMF オーケストラ<プログラム B>前半の曲で指揮法や楽曲解釈などについて指導を受け、その後PMF オーケストラと共演します。募集人数3名。

### 3) ヴォーカル・アカデミー

イタリア・オペラ、中でもベルカント（美しい歌唱）のレパートリーを得意として多くの主役を演じた伝説のソプラノ歌手、ガブリエッラ・トゥッチが、若き声楽家たちにベルカントの神髄を伝えます。PMF GALA コンサートとピクニックコンサートに出演し、その成果を披露します。募集人数4名。

## ■ PMF2017 開催概要

出演者、プログラム等は変更になる場合があります。

タイトル	PMF（パシフィック・ミュージック・フェスティバル）2017
会期	2017年7月8日（土）～8月1日（火） 25日間
会場	札幌コンサートホール <i>Kitara</i> 、札幌芸術の森、ミューザ川崎シンフォニーホール、東京文化会館 ほか
公演数（予定）	約30公演（うち、オーケストラは14公演）
主催	公益財団法人 パシフィック・ミュージック・フェスティバル組織委員会 札幌市
共催	公益財団法人 札幌市芸術文化財団（札幌コンサートホール <i>Kitara</i> ）
メイン スポンサー	みずほ証券 アインホールディングス 公益財団法人 イオン1%クラブ 北海道麒麟ビバレッジ 三井不動産 ヤマハ
アカデミー	オーケストラ・アカデミー 90人 コンダクティング・アカデミー 3人 ヴォーカル・アカデミー 4人
ツアー	川崎－7月31日（月）ミューザ川崎シンフォニーホール（初） 東京－8月1日（火）東京文化会館（初）

## ■ 主なコンサートスケジュール

公演スケジュールは変更になる場合があります。

7月8日(土)	PMF2017 オープニング・コンサート	札幌芸術の森・野外ステージ
7月11日(火)	バーンスタイン・レガシー・コンサート	札幌コンサートホール Kitara
7月15日(土)	PMF オーケストラ演奏会<プログラム A>	札幌コンサートホール Kitara
7月16日(日)	PMF オーケストラ演奏会<プログラム A>	札幌コンサートホール Kitara
7月17日(月祝)	PMF アンサンブル演奏会 帯広公演	帯広市民文化ホール
7月19日(水)	PMF2017 リンクアップ・コンサート	札幌コンサートホール Kitara
7月22日(土)	PMF オーケストラ演奏会<プログラム B>	札幌コンサートホール Kitara
7月23日(日)	PMF オーケストラ演奏会<プログラム B>	札幌コンサートホール Kitara
7月27日(木)	PMF オーケストラ 苫小牧公演<プログラム C>	苫小牧市民会館
7月29日(土)	PMF GALA コン서트<プログラム C>ほか	札幌コンサートホール Kitara
7月30日(日)	ピクニックコンサート<プログラム C>ほか	札幌芸術の森・野外ステージ
7月31日(月)	PMF オーケストラ 川崎公演<プログラム C>	ミュゼ川崎シンフォニーホール
8月1日(火)	PMF オーケストラ 東京公演<プログラム C>	東京文化会館

## ■ 主なプログラム

公演スケジュール、プログラムは変更になる場合があります。

### PMF2017 オープニング・コンサート

7月8日(土) 札幌芸術の森・野外ステージ  
 大山平一郎(指揮) / PMF オーケストラ / PMF ウィーン / PMF ベルリン ほか  
 バーンスタイン:「キャンディード」序曲 ほか

### PMF オーケストラ演奏会 プログラム A

7月15日(土)・16日(日) 札幌コンサートホール Kitara  
 準・メルクル(指揮) / PMF オーケストラ / PMF ヨーロッパ\*  
 ベルリオーズ: 序曲「海賊」作品 21  
 細川俊夫: 夢を織る  
 ラヴェル: バレエ音楽「ダフニスとクロエ」\*

### PMF オーケストラ演奏会 <プログラム B>

7月22日(土)・23日(日) 札幌コンサートホール Kitara  
 準・メルクル(指揮) / PMF コンダクティング・アカデミー(指揮)\* (23日のみ)  
 PMF オーケストラ / PMF アメリカ\*\*  
 リスト: 交響詩「レ・プレリュード」 S. 97\*  
 ドビュッシー: 管弦楽のための『映像』から「イベリア」\*  
 R. シュトラウス: 交響詩「ドン・ファン」 作品 20\*  
 バルトーク: 管弦楽のための協奏曲\*\*

### バーンスタイン・レガシー・コンサート

7月11日(火) 札幌コンサートホール *Kitara*

大山平一郎(指揮) / PMF オーケストラ

曲目は調整中。

### PMF2017 リンクアップ・コンサート

7月19日(水) 札幌コンサートホール *Kitara*

ダニエル・マツカワ(指揮) / PMF オーケストラ / 札幌市内の小学6年生 約600名

九嶋 香奈枝(司会、ソプラノ)、穴澤 彩佳(ソプラノ) ほか

トーマス・キャバニス: Come to Play

ブリテン: 青少年のための管弦楽入門 ほか

### PMF GALA コンサート

7月29日(土) 札幌コンサートホール *Kitara*

第1部 天羽 明恵(司会、ソプラノ) / ライナー・キュッヒル(ヴァイオリン)

PMF ヴォーカル・アカデミー / 岩淵 慶子(ピアノ) / 佐久間 晃子(ピアノ)

ワレリー・ゲルギエフ(指揮) / PMF アメリカ / PMF オーケストラ

札幌大谷大学芸術学部音楽学科合唱団 ほか

PMF 賛歌〜ジュピター〜 ほか、オペラ・アリア集、室内楽曲

第2部 <PMF オーケストラ演奏会 プログラム C>

ワレリー・ゲルギエフ(指揮) / PMF オーケストラ / PMF アメリカ

シューベルト: 交響曲 第8番 ハ長調「ザ・グレイト」D. 944 ほか

### ピクニックコンサート

7月30日(日) 札幌芸術の森・野外ステージ

天羽 明恵(司会、ソプラノ) / ライナー・キュッヒル(ヴァイオリン)

PMF ヴォーカル・アカデミー / 岩淵 慶子(ピアノ) / 佐久間 晃子(ピアノ)

ワレリー・ゲルギエフ(指揮) / PMF アメリカ / PMF オーケストラ

札幌大谷大学芸術学部音楽学科合唱団 ほか

PMF 賛歌〜ジュピター〜 ほか、オペラ・アリア集、室内楽曲

PMF オーケストラ演奏会 <プログラム C> (再掲)

シューベルト: 交響曲 第8番 ハ長調「ザ・グレイト」D. 944 ほか

### コンサートツアー

7月31日(月) ミューザ川崎シンフォニーホール

8月1日(火) 東京文化会館

ワレリー・ゲルギエフ(指揮) / PMF オーケストラ

PMF オーケストラ演奏会 <プログラム C> (再掲)

シューベルト: 交響曲 第8番 ハ長調「ザ・グレイト」D. 944 ほか



PMF アメリカ (会期後半) \* PMF 初参加

ヴァイオリン	デイヴィッド・チャン (メトロポリタン歌劇場管弦楽団)
ヴァイオリン	キンバリー・フィッシャー* (フィラデルフィア管弦楽団)
ヴィオラ	ダニエル・フォスター (ワシントン・ナショナル交響楽団)
チェロ	ラファエル・フィゲロア (メトロポリタン歌劇場管弦楽団)
コントラバス	アレクサンダー・ハンナ (シカゴ交響楽団)
フルート	デニス・ブリアコフ* (ロサンゼルス・フィルハーモニック) - PMF2003 修了生
オーボエ	ユージン・イゾトフ (サンフランシスコ交響楽団)
クラリネット	スティーヴン・ウィリアムソン (シカゴ交響楽団)
ファゴット	ダニエル・マツカワ (フィラデルフィア管弦楽団) - PMF1992, 93, 94 修了生
ホルン	ウィリアム・カバレロ (ピッツバーグ交響楽団)
トランペット	マーク J. イノウエ (サンフランシスコ交響楽団)
トロンボーン	デンソン・ポール・ポラード (メトロポリタン歌劇場管弦楽団) - PMF1995修了生
パーカッション	シンシア・イエ (シカゴ交響楽団)

PMF ピアニスト

佐久間 晃子

## ■ PMF2017 アカデミー・オーディション

### 1. 募集アカデミー・受験資格

- 1) オーケストラ・アカデミー  
2017年7月1日時点で満18歳以上29歳以下
- 2) コンダクティング・アカデミー  
2017年7月1日時点で満21歳以上29歳以下
- 3) ヴォーカル・アカデミー  
2017年7月1日時点で満22歳以上33歳以下

### 2. 選抜方法

インターネットによるレコーディング（映像）オーディション

タングルウッド音楽祭、ヴェルビエ音楽祭などのオーディションでも使用されているオーディション専用ポータルサイト内に PMF 専用サイトを設け、各受験者がアップロードした映像を審査する。

### 3. 申込方法

オーディション専用ポータルサイト内の PMF 専用サイトにて申込受付中

### 4. 受験料

受験料は無料。

オーディション専用ポータルサイト運営会社のサイト使用料 \$ 30 (米ドル) は受験者が負担する。

### 5. 募集期間

2016年11月1日（火）～2017年1月18日（水）

### 6. 審査員

PMF 教授陣ほか

### 7. 審査結果

2017年3月までに通知

芸術監督 *Artistic Director*

ワレリー・ゲルギエフ

Valery Gergiev

PMF オーケストラ<プログラム C>  
(苫小牧・GALA・ピクニック・川崎・東京)



© Marco Borggreve

マリンスキー劇場芸術総監督、首席指揮者。サンクトペテルブルグ大学芸術学部学部長。チャイコフスキー国際コンクール組織委員会委員長。エジンバラ国際フェスティバル名誉総裁。「白夜の星」音楽祭（サンクトペテルブルグ）、ロッテルダム・フィルハーモニー・ゲルギエフ音楽祭（オランダ）、モスクワ復活祭音楽祭などの音楽祭を創設し、芸術監督、音楽監督として活躍。1997年に急逝したサー・ゲオルク・ショルティの後継者として、ワールド・オーケストラ・フォア・ピースの指揮者もつとめている。

これまでに、メトロポリタン・オペラ、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団、ニューヨーク・フィルハーモニック、ロッテルダム・フィルハーモニー管弦楽団、ミラノ・スカラ座管弦楽団などと共演している。また、ロシア、ドイツ、イタリア、フランス、日本、オランダ、ポーランドの政府からの勲章をはじめ、数多くの賞や勲章（称号）を授与されている。2012年にはモスクワ大学の名誉博士号を贈られた。13年には、ニューヨークのカーネギーホール主導のもとに創設されたナショナル・ユース・オーケストラ・オブ・アメリカのトップに就任。15年、ミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団の首席指揮者に就任。

PMFには、首席指揮者として04年と06年に参加している。15年から6代目のPMF芸術監督をつとめ、3シーズン目を迎える。16年11月、PMF2020までの任期延長が決定した。

首席指揮者 *Principal Conductor*

PMF コンダクティング・アカデミー教授

*Conducting Academy Faculty*

準・メルクル

Jun Märkl

PMF オーケストラ<プログラム A>

PMF オーケストラ<プログラム B>



© CH Fotodesign Christiane Höhne

ミュンヘン生まれ。ハノーファー音楽大学でヴァイオリン、ピアノ、指揮を学んだ後、セルジュ・チェリビダッケ、グスタフ・マイヤーに学ぶ。1986年にドイツ音楽評議会の指揮者コンクールで優勝。その1年後には、ボストン交響楽団の奨学金を得てタングルウッド音楽祭に参加し、レナード・バーンスタイン、小澤征爾に学んだ。ヨーロッパの歌劇場での出演を重ね、ザールラント州立劇場（91-94）、マンハイム国立劇場（94-2000）の音楽監督をつとめた。93年に「トスカ」でウィーン国立歌劇場にデビュー以来、次々とオペラ指揮者としてのキャリアを築いてきた。ウィーン、ベルリン、ミュンヘン、そしてドレスデンの国立歌劇場との長年の関係に加え、管弦楽作品の指揮者としても、リヨン管弦楽団の音楽監督（2005-11）、ライプツィヒ MDR 交響楽団の首席指揮者（12年まで）を歴任し、2014-15年、2015-16年シーズンはバスク国立管弦楽団の首席指揮者をつとめるなど、華やかなキャリアを築いている。

日本には、1997年にNHK交響楽団を指揮してデビューし、その後も共演を重ねている。また、国立音楽大学の招聘教授に就任し、後進の指導にもあたる。2015年1月には読売日本交響楽団を初めて指揮、大阪フィルハーモニー交響楽団への客演など、近年日本での活動の幅を拡げている。

PMFには、05年、08年に客演指揮者として参加し、13年、15年に首席指揮者として登場。今回で5回目の参加となる。

指揮者 *Conductor*

大山 平一郎

Heiichiro Ohyama

PMF2017 オープニング・コンサート  
バーンスタイン・レガシー・コンサート



大山平一郎は、指揮者、ヴィオリスト、室内楽奏者、そして教育者としても高く評価されている。京都生まれ。東儀祐二教授にヴァイオリンを師事。後に桐朋学園で、江藤俊哉、鷲見三郎、斎藤秀雄各教授に師事。1968年、英国に渡りギルドホール音楽学校を卒業した後、米国インディアナ大学で研鑽を積む。72年、マールボロ音楽祭に参加して以降、多くの音楽祭に参加。79年にロサンゼルス・フィルハーモニックの首席ヴィオラ奏者に任命された後、指揮の勉強を始める。86年ラホイヤ室内楽音楽祭の初代芸術監督に就任。同年、ロサンゼルス・フィルを指揮、翌年アンドレ・プレヴィンに、同楽団の副指揮者に任命される。その後、ヨーロッパ、アメリカで多くのオーケストラと共演。日本では91年に京都市交響楽団を指揮してデビュー以降、読売日本交響楽団、新日本フィルハーモニー、札幌交響楽団など数多くのオーケストラを指揮している。

1992年にはサンタフェ室内音楽祭の芸術監督に、また93年にはニューヨーク州のカユガ室内オーケストラの指揮者兼音楽監督に就任。1973年から03年までカリフォルニア大学教授、1999年から04年まで九州交響楽団の常任指揮者、04年から08年まで大阪交響楽団のミュージック・アドバイザー・首席指揮者、07年から09年までながさき音楽祭音楽監督を歴任。現在、米国のサンタ・バーバラ室内管弦楽団音楽監督兼常任指揮者。チャンネル・ピグマリオン・デイズ室内楽シリーズのアーティスティック・ディレクター。「Music Dialogue」(ミュージック・ダイアログ) 芸術監督。PMFには初めての参加。



指揮者 *Conductor*

ダニエル・マツカワ

**Daniel Matsukawa**

PMF2017 リンクアップ・コンサート

©Yasuo Fujii

2000年からフィラデルフィア管弦楽団の首席ファゴット奏者をつとめる。前カーティス音楽院指揮科教授オットー・ウェルナー・ミュラーのもとで指揮を学ぶ。カーティス音楽院で多くの演奏会を指揮し、16年10月には、初めてヴァージニア交響楽団を指揮。PMF20回記念の09年、修了生で編成したPMF アニバーサリー・オーケストラとPMF オーケストラのジョイント・プログラムを指揮してデビュー。11年1月、札幌、浜松、東京で行ったPMF修了生によるPMF チェンバーオーケストラのツアーでは、ベートーヴェンの交響曲第3番「英雄」などを指揮し、好評を博した。近年は、ニューヨークのカーネギーホールの音楽教育プログラムをもとにしたPMF リンクアップ・コンサートや、PMFの創設者レナード・バーンスタインに焦点をあてたコンサートを指揮している。PMFへはアカデミー・メンバーとして1992、93、94年に参加。ファゴットの教授として、01年以降毎年PMFに参加しており、2017年で17回目の参加。

PMF ヴォーカル・アカデミー教授  
*Vocal Academy Faculty*

ガブリエッラ・トゥッチ

**Gabriella Tucci**



イタリアで生まれる。ミラノ・スカラ座、アレーナ・ディ・ヴェローナ、メトロポリタン歌劇場、ロイヤル・オペラ・ハウス、コロン劇場、サン・カルロ劇場、フェニーチェ劇場、フィレンツェ五月音楽祭、ポリショイ劇場、ウィーン国立歌劇場をはじめ世界の主要な歌劇場のほか、ドイツ、スペイン、オーストラリア、南アフリカ、日本などで出演している。これまでに演じた役柄は、モーツァルト、ベッリーニ、ドニゼッティ、ロッシーニ、ヴェルディ、プッチーニ、ワーグナー、グノー、グルック、メルカダント、ピッチンニ、ピツェッティ、レスピーギ、リムスキー=コルサコフ、ブリテンなどのオペラで80を数え、特にヴェルディの作品においては、14のヒロインを演じた。バルセロナのフランシスコ・ビニャス国際声楽コンクール、静岡国際オペラコンクール等の審査員をつとめる。PMFには2015年に続き3回目の参加。